

【同窓会報告】

41 回生 越前海岸 厨(くりや)温泉に集う

林 勝

雪がちらつく平成27年1月17日、同窓:紙谷興弘氏(41回生、南越前町)のお世話で、越前海岸厨温泉に山田先生をお迎えし、クラス会を開催しました。前回の京都から8カ月余りでの開催であったが総勢12名が集まり、白浜の桶谷弘さんは3人の熟女を同伴し、花を添えてくれました。16年前にも越前河野村で開催しており「越前カニ」の味が忘れ難く、歳に追われて今回の開催となりました。

お料理はカニのフルコースを選び、舟盛りの刺身(ブリ、甘エビ、越前カレイ、イカ、鯛)、50cm大の越前カニ(一杯)、カニの刺身、焼きガニ、はたはたの南蛮漬、等々で宴会が始まり暫くは、沈黙の時間が続きました。最後はカニ鍋で越前の幸を満喫し、雑炊仕上げで宴は終わり、2次会へと続きました。

ここ数回の参加者の顔ぶれは余り代わり映えしませんが、クラス会の度に持病の数が増えて、体力、気力の衰えを披露する人が増えているのが我ら同窓の現状です。とは言っても酒が入れば、半世紀年前の世界に逆戻り、話が弾み、午前様になったのは変わりありません。来年は卒後50年の節目、京都での再会を約して解散し、帰途に付きまして。

お世話戴きました、紙谷さんに感謝し報告といたします。



以上